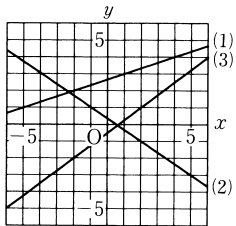


<第6回 解答と解説>

1 $a=5$

2



3 (1) $y = \frac{2}{3}x + \frac{7}{3}$ (2) $y = -\frac{4}{3}x - \frac{2}{3}$

4 積 xy の値が一定でないから反比例ではない。変化の割合が一定であるから、 y は x の

1 次関数である。

解説

- 2 切片が整数でない場合の直線のかき方。
 x に適当な整数を代入し、 y も整数となる組を求め、その組を座標とする点を利用する。
- (1) $x=1$ のとき $y=3$ だから、点 $(1, 3)$ を通る。あとは傾きを利用するか、さらに同じようにしてもう1つの点を見つける。
- (2) $(-1, 1)$, $(2, -1)$ などを通る直線。